



文理連携による東北アジアの新しい地域理解と課題の共有

令和3年度における活動実績・成果の概要

① 東北アジア研究センター創設25周年記念公開講演会・国際シンポジウム

令和3年度6月27日と28日：東北アジア研究センター創設25周年記念公開講演会・国際シンポジウム「変容する環境のダイナミズム」の開催。記念講演会「アジアの人類史200万年」、総合セッション「東北アジア地域研究の今」、セッション群A「環境から浮かび上がる地域」、セッション群B「環境と文化保全」、セッション群C「東北アジアの政治と社会」で8セッション。国内外の研究者と一般市民から多くの関心を集め、555人の参加登録者があった。

② 第4回東北日本学国際カンファレンス

東北大学日本学国際大学院が主催する第4回東北日本学国際カンファレンス「PRECARITY IN AN INTER-CONNECTED NORTHEAST ASIA」の企画・運営を担当。本学の他国内五大学、研究センター、ベルギー、オランダ、イタリア、ロシアの四大学からの参加。東北アジアにおける移民問題、文化変容、災害、ビジネスのグローバル化などに議論。

<関連ホームページ>

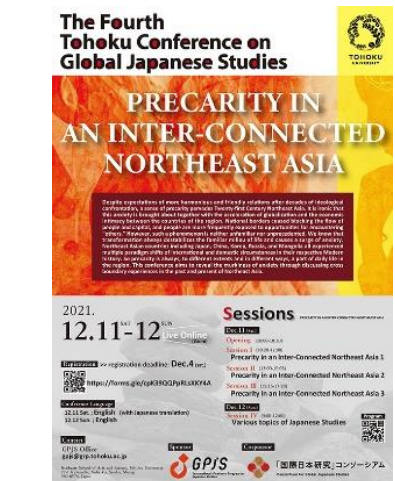
東北アジア研究センター：<http://www.cneas.tohoku.ac.jp/>

① 25周年記念公開講演会・国際シンポジウム：<https://www.cneas.tohoku.ac.jp/news/asia25/index.html>

② 第4回東北日本学国際カンファレンス：<https://gpjs.tohoku.ac.jp/topics/news/detail---id-1911.html>



① 東北アジア研究センター創設25周年記念公開講演会・国際シンポジウムのポスター



② 日本学カンファレンスのポスター



文理連携による東北アジアの新しい地域理解と課題の共有

令和3年度における活動実績・成果の概要

③ 東北アジア研究センター・伊達市噴火湾文化研究所 学術交流連携講演会

研究成果の一般社会への還元。本センター・伊達市噴火湾文化研究所共催講演会「日本の世界遺産：北の縄文文化と南の島の生態系」動画を東北大学公式Youtubeチャンネルで公開。2022年4月4日現在、合計1,418回の視聴があった。

④ 北東アジアの環境・資源に関する動画配信

NIHU「北東アジア地域研究推進事業」の成果として、関係教員による動画をホームページ上で追加配信した。

⑤ 「人社サロン 三太郎の小径」の開設・運営

学内文系六部局の協力による市民向け研究成果広報のため、ホームページ「人社サロン 三太郎の小径」を立ち上げ、運営。各部局イベント、教員著書、動画の発信プラットフォームとした。

<関連ホームページ>

③学術交流連携講演会：www.cneas.tohoku.ac.jp/news/2021/renkei_11th.html

④NIHU東北大学拠点：www.cneas.tohoku.ac.jp/news/base/nihy/movie.html

⑤人社サロン：www.cneas.tohoku.ac.jp/jinsya/

第11回 日本の世界遺産：北の縄文文化と南の島の生態系



世界遺産 小笠原諸島 自然遺産の現状と課題

千葉 聡 (東北大学東北アジア研究センター 教授)



Profile ▲画像をクリックして動画をご覧ください

東京大学大学院理学系研究科・地質学教室・博士課程修了、理学博士。静岡大学理学部地球科学助手、静岡大学理学部生物地球環境科学科助教授、東北大学大学院生命科学研究科助教授を経て、2013年4月から現職。専門は生態学、保全生物学、進化生物学。



世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」と伊達市北黄金貝塚

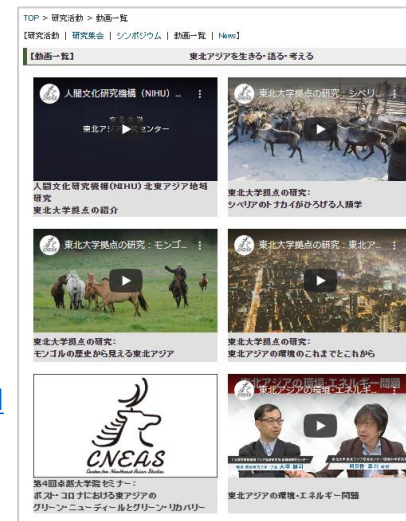
永谷 幸人 (伊達市噴火湾文化研究所 学芸員)



Profile ▲画像をクリックして動画をご覧ください

東海大学大学院文学研究科博士課程後期単位取得退学、伊達市教育委員会遠東文化財専門委員、同学術研究支援員、北海道教育庁生涯学習推進文化財・博物館を経て、2019年から現職。専門は考古学、縄文・アイヌ文化研究、災害考古学。

③ 学術交流連携講演会のホームページ



④ 北東アジア地域研究推進事業



⑤ 人社サロンのホームページ